

令和元年7月18日 00439号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

北見武道通信

ニュースレター

【事務局情報】

7月10日、姉妹都市のエリザベス市訪問団が両市の50周年記念事業の一環で来北、市武道館を視察しました。市長とその家族等14名は北見居合道連盟の稽



古を見学、三浦清富会長の歓迎の挨拶の後、会員による無双直伝英信流居合の演武が行われ、静寂の中に気迫のこもった日本刀による演武に魅了され大きな拍手を送っていました。(①回目)

小さなお客様！田澤愛斗くん高橋真心くん「構え！」 田澤愛斗（たざわまなと）君と高橋真心



（たかはしこころ）君が両父親と共に窓口に来てくれました。愛斗くんは小学1年生、柏悠会Cコースで空手を習い始めて約1ヵ月とのことですが、構えは様になっています。「空手は楽しい？」と聞くと「楽しいです！」と確りと応えてくれます。「なぜ空手を始めたの」の問いには「・・・わがままだったの」と意外な答えが！自分を律する立派な心構えは大人も見習いたいものです。小学4年生の高橋

真心君（写真右）は選抜コースで4年の経歴を持ち、精神を鍛えるために空手を始めたそうです。「空手を始めたきっかけは？」と聞いてみると「お父さんと一緒に始めたので」といいます。「でも、お父さんやってないよね！どうして？」と更に聞くと、お父さんを庇うように「筋肉痛になるから！」。後ろにいたお父さんも苦笑い。仲良し親子が窺えます。将来はオリンピック選手になる大きな目標を持っているとのこと、これからも仲良く親子で金メダルを目指してくださいね。〈佐藤〉

武道振興協会事務所の花シリーズ 「ジャーマンアイリス」 この花はドイツアヤメともいわれています。やはり洋種は絢爛豪華で多種多様にあり、今時期は楽しみなお花です。ただ香りがきつく私的にはちょっぴり悩みもある花です。〈渋谷〉 **連載「武道宝鑑」第22弾 剣術極意(千葉周作遺稿『剣法秘訣』より)剣術修行心得(16 回目)** 切先の届かぬ所にて、



出る頭、起きる頭を打つより外はなきものなり。門人の内稽古中、上達のもの、自分より下手を遣う振りを見るに、何よりも向うを息切れさせ、弱らすことを知らず、それゆえに人数を多くつかうこと出来かね、漸く五人または六人にて終わるなり、兎角稽古数多くつかうには・・・**つづく**